



新入生歓迎号

立命館大学新聞社 RITSUMEIKAN UNIV PRESS 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学学生会館 BOX306 発行人 八木真次 電話 075-465-8253 info@ritsumeikanunivpress.com

心に寄りそい "想い"をカタチに



Catering Restaurant 料理工房 ホワイトファミリー



インデックス

学内2・3 社会4

■BKCに新研究科 4

本学は、宇宙分野を専門的に学べる新研究科をびわこ・くさつキャンパス(BKC)に2028年度から設置することを計画している。

公式SNS

@Rits_Press

@rits_press

自治会役員選で不正か

文自前委員長推薦人水増し

昨年5月投票の自治会役員選で文学部自治会執行委員会の委員長に選出された男子学生が、同意を得ていない学生を推薦人とした名簿を学部選挙管理委員会に提出し立候補したとみられることが、関係者への取材で分かった。男子学生は昨年12月、職務不履行を理由に執行委で委員長を罷免された。(関連記事3面) (小林)

名と学生証番号が記載された名簿を提出し、投票の結果信任された。

関係者によると、信任後の6月に不審に思った学生から学部選管に通報があった。改めて確認したところ、

「不確定情報が不特定多数の学生に広まる可能性がある」と、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

◆不正疑惑を巡る経過

4月28日	自治委員選・自治会役員選が告示
29日	立候補受付開始
5月7日	立候補受付の最終日。この日までに男子学生は文学部自治会委員長に立候補。
5月21~27日	投票
6月2日	選挙結果が告示される。男子学生が文学部自治会委員長に当選
	不正疑惑が浮上
	男子学生が委員長職を罷免される

男子学生は立候補時、自治会執行委員だった。関係者によると、自治会が他の業務に使用していた書類を不正に推薦人名簿に流用した可能性がある。

文学部自治会で委員長に立候補するには、文学部生50人分の推薦署名を集める必要がある。男子学生は、昨年5月7日までの立候補受付期間中に、50人分の氏名と推薦人名簿を集めた。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

立命館と京都府が協定

デザイン・アートを軸に

学校法人立命館と京都府分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

分野で連携・協力すること。2月24日、「文化芸術振興」や「人材育成」などの

パンサーズ連覇

甲子園ボウル 初の関西対決制す

アメリカンフットボール(パンサーズ)は関西学院(アメフト)の大学日本一を決める全日本大学選手権決勝「ファミリートロフィー」で、2年連続11回目の出場を果たした本学アメフト部「PANTHERS」が、3月6日夜までに回答がなかった。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と



トロフィーを受け取り笑顔を見せる今田選手。昨午12月14日、兵庫県西宮市。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

禁止行為の疑いがあると、中央選管委の委員長や副委員長、学部選管委は、規定により中央選管委への報告と当事者への聞き取り調査を行う義務を負う。

また委員会への報告義務を定めて「委員長への報告について「委員長への報告による妨害や文書図画の偽造に該当する可能性がある」と

おわびと訂正

昨年12月19日(紙面記事)「森選手デフ金」の記事で、壮行会が「11月に開かれた」とあるのは「10月に開かれた」の誤りでした。記者の入力ミスで、発行責任者もチェックできませんでした。(金井)

海神

まだ厳しい寒さが残る2011年3月11日のことは、6歳ながら鮮明に覚えている。津波が街を襲い、多くの命を奪っていく様子をテレビは映し出していた。その様子を私は災害の怖さを覚えた。翌年、小学1年生の私は阪神・淡路大震災について学んだ。横たわる阪神高速道路に、ビルが倒壊した三宮エリア。教科書に載っていた地元神戸の様子に心を痛め、地震に関心を持った▼あれから14年がたった昨年3月に、宮城を訪れた。被災地は今どうなっているのか。そんな興味から津波が襲った仙台市の荒浜地区にある廃校となった小学校を訪れてみると、傷跡が残り、周辺では今もまだ工事は続いていた。今年で阪神・淡路大震災から31年、東日本大震災から15年がたった。私たちはこの地震から何を学んだのだろうか▼最近、授業で災害行政について学ぶ機会があり、その時にふと気づいた。それは「自助」と「共助」がいかに大切であるのかということだ。行政は財源に限りがあり、すべてのことを援助しきれない。まして大規模な災害にもなれば、全員を援助することは不可能だ。まずは自分自身で、どうにもできない場合には地域住民と助け合うことが必要となる▼大学生になるとアルバイトや勉強などの忙しさから防災に関して無関心になりがちだ。災害の発生に備えて防災グッズを用意し、地域住民同士で災害が発生した場合の対応を話し合うことから始めよう。今からでも準備は遅くない。(室山)

好感度アップの決め手は 爽やかな笑顔!

歯の色や歯のゆがみが気になる方

透明感のある自然な白さに!

ホームホワイトニングでポイントUP!

ホームホワイトニングの特徴

- 自宅でも手軽に行える
- 歯列全体に使える
- お気軽に相談ください!
- 通院回数が少ない

前歯を治療するだけでも、印象はグッと変わります!

相手に好印象を与えるポイントは、①清潔感 ②ハキハキとした受け答え ③明るい笑顔。「歯の黄ばみ」「虫歯の治療痕」などを気にして、無意識に口元を隠すような仕草は、自信なさげな印象を与えてしまいます。社会人になると、なにかと忙しくなるものもあり、ぜひこの機会に治療して、白い歯&きれいな口元と、自信あふれる素敵な笑顔を手に入れましょう。

海外では歯並びが悪いことが、マイナスイメージに

国際的に活躍したい人には、矯正治療がおすすめ。欧米では歯並びを整えることは、大切なマナーでもあり、面接時のチェックポイントにする企業も増えているとか...

グローバル化が進む中、きれいな歯並びは一生の財産になります。歯の裏側に付ける目立たない矯正装置もありますので、お気軽にご相談ください。

白梅町 アリス歯科医院

まずは電話でご予約ください!

075-462-8211

スマホからはこちら!→

http://www.alicedental.jp/



立命館の仲谷総長

「憲章はよりよい」

「不戦」教育の根幹

2018年に策定された「次世代研究大学」などを掲げた学園ビジョン「R2030」の前半期が終わり、本年度から後半期が始まる。R2030前半期の振り返り、後半期への展望や宇宙分野への取り組みなどについて、学校法人立命館の仲谷善雄総長に聞いた。

〔関連記事4面〕

(聞き手・星野)

R2030前半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

立命館が今後目指すべき方向を社会にわかりやすく示す役割を憲章は担う。立命館は、戦後80年にわたる歴史の中で、わだつみ像の前に立ち続け、「再び鏡をとらず、再び戦いの庭に立たぬ」ことを誓ってきた。この「不戦の誓い」は、今も私たちの教育・研究の根幹にある。

私は総長として、立命館は軍事研究を行わないという基本方針を明確に示してきた。この姿勢は今後も揺らぐことはない。これから「平和と民主主義」を教える学園へと進化させていく。

立命館は、戦後80年にわたる歴史の中で、わだつみ像の前に立ち続け、「再び鏡をとらず、再び戦いの庭に立たぬ」ことを誓ってきた。この「不戦の誓い」は、今も私たちの教育・研究の根幹にある。

立命館は、戦後80年にわたる歴史の中で、わだつみ像の前に立ち続け、「再び鏡をとらず、再び戦いの庭に立たぬ」ことを誓ってきた。この「不戦の誓い」は、今も私たちの教育・研究の根幹にある。

立命館は、戦後80年にわたる歴史の中で、わだつみ像の前に立ち続け、「再び鏡をとらず、再び戦いの庭に立たぬ」ことを誓ってきた。この「不戦の誓い」は、今も私たちの教育・研究の根幹にある。

立命館は、戦後80年にわたる歴史の中で、わだつみ像の前に立ち続け、「再び鏡をとらず、再び戦いの庭に立たぬ」ことを誓ってきた。この「不戦の誓い」は、今も私たちの教育・研究の根幹にある。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。

R2030後半期は、「挑戦をもつと自由」の理念の下「次世代研究大学」への歩み始めた時期だった。付属校・提携校の段階から探究を軸にした教育を行ったことで、研究を「自分ごと」として捉える学生が増えたことは大きな成果だ。「研究で社会に挑む力」を育てる立命館の姿が確かな輪郭を持ち始めた5年間だった。



堀友世偉・中央常任委員長



渡辺千結・中央事務局長



山本聖・学園振興委員長



乾岳人・中央常任副委員長



吉田澤乃・中央常任副委員長

学友会常任四役就任

学生が全力注げる環境へ

日本最大の学生自治組織である本学学友会。中央常任委員会は学友会の最高議決機関である中央委員会を運営、統括し、学友会活動の総合政策を行う。

2月、▽中央常任委員長 堀友世偉さん(理工4)▽中央事務局長 渡辺千結さん(理工4)▽学園振興委員長 山本聖さん(文3)▽中央常任副委員長 乾岳人さん(文4)、吉田澤乃さん(生命4)——の体制が発表された。常任四役に新体制が発表された。

年度の意気込みを聞いた。本年度は全学協議会や総長選挙が行われる。学友会代表である中央常任委員長の堀さんは大学のカウンタートとして「学生生活を送る上でさまざまな課題について、しっかりと論点を示して議論したい」と意気込んだ。「大学をより良くしていくための議論であり、大学と対立するわけではない」と2023年度より掲げている「学園共創」の意気込みを語った。

学友会は「議論の輪を広げ、学生が自分の意思を持って大学というコミュニティに参画したい」と語った。学友会は「議論の輪を広げ、学生が自分の意思を持って大学というコミュニティに参画したい」と語った。

中央常任副委員長の乾さんは、本年度より開始した「大学4年間で何か一つ、全力でやり切る経験をしてほしい」と語った。

(星野、八木)

学生主体の活動 支援の礎に

障害学生支援室20年

本学の障害学生支援室が、2006年の設立から本年度で20周年を迎える。かつて本学では、障害がある学生支援の条件整備を進めることは国の責務だという考えが根強く、大学からは部分的な支援にとどまっていた。01年6月、当事者の声をきっかけに、全学で取り組む「さぼーと」活動を行う団体「さぼーとnet」を05年に立ち上げ、文学部自治会・法学部自治会も加わった。筋ジストロフィーの学生は後に「サポート」してくれる学生が集まり、団体を作ろうと僕の思いに共感してくれた学生の存在はとても大きかったと語っている。

同年の全学協議会では、学友会が支援の拡充を要求したほか、文学部自治会で

支援室には7人の支援コーディネーターが所属している。各キャンパスで支援を求めている学生の相談に応じ、教員に修学上の配慮を求め、配慮文の発行、そこに伴う支援やピア・サポート活動のフォローなどを担う。

26年3月現在、障害学生

支援室には7人の支援コーディネーターが所属している。各キャンパスで支援を求めている学生の相談に応じ、教員に修学上の配慮を求め、配慮文の発行、そこに伴う支援やピア・サポート活動のフォローなどを担う。

26年3月現在、障害学生

支援室には7人の支援コーディネーターが所属している。各キャンパスで支援を求めている学生の相談に応じ、教員に修学上の配慮を求め、配慮文の発行、そこに伴う支援やピア・サポート活動のフォローなどを担う。

26年3月現在、障害学生

BKC食堂リニューアル

事前決済導入名称は「ユニオンプラス」



リニューアル工事中のユニオンスクエア=昨年11月8日

3月30日、本学びわくくさつキャンパス(BKC)ユニオンスクエア2階にある食堂「ユニオンフードコート」が「ユニオンプラス」と改称し、リニューアルオープンした。食堂には、事前決済システムの導入やレジの配置の分散などの新たな施策が盛り込まれた。オリジナルのメニューや「コスバ」の良メニューも登場するという。

「他キャンパスの食堂が新しくなっている中、BKCの食堂が一番古くなってしまった。今回のリニューアルはこうした声から始まった」と立命館生活協同組合の佐藤由紀常務理事は話す。

ユニオンプラスという名称は、生協組合員から寄せられた231通から選出された「プラス」して、居心地の良さや人のつながりが生まれる場所になってほしい。名称公表のボスターによると、考案者の次田美咲さん(食マネ4)はこうした願いを食堂の名前に込めたという。

佐藤常務理事は「新しくできる食堂をたくさんの方に愛してほしい」とコメントした。

(金井)

■立命館大学新聞社人事
財務局長(記者) 松山愛佳
【退任】(財務局長) 小室琢磨(カッコ内は前職)

3月30日、本学びわくくさつキャンパス(BKC)ユニオンスクエア2階にある食堂「ユニオンフードコート」が「ユニオンプラス」と改称し、リニューアルオープンした。食堂には、事前決済システムの導入やレジの配置の分散などの新たな施策が盛り込まれた。オリジナルのメニューや「コスバ」の良メニューも登場するという。

「他キャンパスの食堂が新しくなっている中、BKCの食堂が一番古くなってしまった。今回のリニューアルはこうした声から始まった」と立命館生活協同組合の佐藤由紀常務理事は話す。

ユニオンプラスという名称は、生協組合員から寄せられた231通から選出された「プラス」して、居心地の良さや人のつながりが生まれる場所になってほしい。名称公表のボスターによると、考案者の次田美咲さん(食マネ4)はこうした願いを食堂の名前に込めたという。

佐藤常務理事は「新しくできる食堂をたくさんの方に愛してほしい」とコメントした。

(金井)

■立命館大学新聞社人事
財務局長(記者) 松山愛佳
【退任】(財務局長) 小室琢磨(カッコ内は前職)

3月30日、本学びわくくさつキャンパス(BKC)ユニオンスクエア2階にある食堂「ユニオンフードコート」が「ユニオンプラス」と改称し、リニューアルオープンした。食堂には、事前決済システムの導入やレジの配置の分散などの新たな施策が盛り込まれた。オリジナルのメニューや「コスバ」の良メニューも登場するという。

「他キャンパスの食堂が新しくなっている中、BKCの食堂が一番古くなってしまった。今回のリニューアルはこうした声から始まった」と立命館生活協同組合の佐藤由紀常務理事は話す。

ユニオンプラスという名称は、生協組合員から寄せられた231通から選出された「プラス」して、居心地の良さや人のつながりが生まれる場所になってほしい。名称公表のボスターによると、考案者の次田美咲さん(食マネ4)はこうした願いを食堂の名前に込めたという。

佐藤常務理事は「新しくできる食堂をたくさんの方に愛してほしい」とコメントした。

(金井)

■立命館大学新聞社人事
財務局長(記者) 松山愛佳
【退任】(財務局長) 小室琢磨(カッコ内は前職)

真つすぐ磨き変化球生かす

今年のドラフト有力候補として注目されているのは本学硬式野球部のエース、有馬伽久投手(産社4)。昨年は侍ジャパン大学代表への選出、明治神宮野球大会では大会新記録の10者連続奪三振といった活躍を見せ、チームを準優勝に導いた。有馬投手は本紙のインタビューに応じ、昨年の振り返りやプロ入りへの思いを語った。(松山)

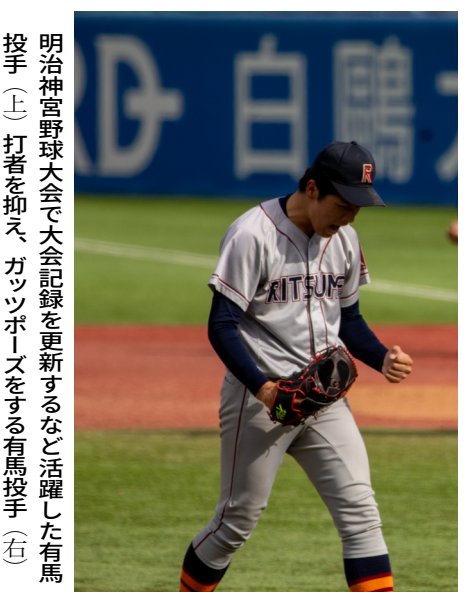
立人 有馬伽久投手

侍ジャパン大学代表での活動は「自分の現状を知れた」とが一番大きかった」と話し、意識した選手には鈴木泰成投手(青山学院大)や佐藤幻瑛投手(仙台大)を挙げる。「結果も残していましたし、自分よりも能力が高く同年代として尊敬する気持ちもあった。その後、同部は秋季リーグで12季ぶりの優勝を果たすも、個人では結果を出せず防御率は3・40。「全てのチームに勝ち点を取って優勝したことは意味があると思ってるが、うれしい半面、個人の結果が



「目標変わらず、ドラフト1位」

出せず悔しい気持ちもあった」と振り返る。万全の状態では挑んだ明治神宮野球大会の初戦では相手を圧倒する投球を見せ、大会新記録の10者連続奪三振を達成。「意識していなかった記録ですし、自分が記録を打ち立てられるとは思っていなかった」と驚きを口にした。2回戦では東京六大学代表・明治大に対し6回無失点の好投で自信を得る。「日本」を目指す以上、東京の強豪校に勝たないといけないのは分かっていたので、絶対倒すぞというチャレンジャーな気持ちで挑んだ」と当時の心境を振り返る。一方で決勝戦では青山学院大に敗北し、日本一の差を感じたと話す。「さらに細かいところを詰めていかなければ日本一は取れないと実感した」。昨年の経験を踏まえ、現在意識しているのはストレートの質。「自分の武器である変化球を生かすため、真つすぐに磨きをかけていきたい」と語る。今年の春季リーグからは指名打者(DH)制が導入される。有馬投手は「準備する時間ができ、今までよりも有効的に使えるのでプラスに捉えている」と期待を寄せる。大学入学前から目標に掲げてきたドラフト1位。「目標は変えずに残り1年。目標に向けて準備して、しっかりと結果を残していけたら」と決意を固めた。



明治神宮野球大会で大会記録を更新するなど活躍した有馬投手(上) 打者を抑え、ガッツポーズをする有馬投手(右)

署名エクセル、不正防げず

推薦人不正再選挙「人材不足」で断念

昨年5月投票の自治会役員選を巡り浮上した、推薦人名簿の水増し疑惑。候補者自身に表計算ソフト「エクセル」で推薦人の氏名を入力させ「推薦署名」として扱うなど、不正を防げない選挙委の不備が露呈した。



自治会役員選の推薦人名簿

「選挙管理委員会として公正な立場で選挙を運営することは当たり前で、疑念をもち、推薦人名簿を見抜けなかった。中央選挙委員長は、疑惑を浮上後の昨年8月に作成した文書で「公正公平な選挙運営実現」の目標達成度を5段階中の5と評価した。

男子学生が罷免されたのは昨年12月。複数回にわたる自治会の働きかけに男子学生は一切返答せず、自ら辞意を示さなかった。自治会規約では、委員長が辞任した場合、1カ月以内に実施する再選挙で後任者を決める必要があるが、残り任期半年未満の場合、次の定期選挙まで代行の者が委員長を務めることもできる。結果的に、再選挙が不要

自治会役員選に向けて執行委員の間で候補者調整が行われることも多い。「やる気のある人がいなくても最適解を探さなければならぬ」というのが実情だ。25年度、文学部における投票者数は、有権者数4500超に対して450程度。推薦人50人は、投票総数の1割強に相当する。ある委員長経験者は選挙の形骸化を指摘する。「推薦人は足切りのシステム。形だけで、価値はない」(小林)

立命館大学新聞社は、新入生を対象に、記者を募集します。経歴、学部・学科、キャンパスは問いません。取材をする中でいろいろな人と出会え、多様なスキルが身に付きます。【応募方法】立命館大学新聞社の公式サイト(https://ritsumeikanunivpress.com/)の募集ページから募集要項をご覧ください。

遠藤の穴埋め課題

片山監督就任3年目 念願の日本一へ

本学硬式野球部を率いる片山正之監督は就任3年目を迎える。「誰でもできる当たり前のことを、誰にもできないくらい徹底してやる」を方針に、選手の土台を築ける指導を行ってきた。

「どの大学もプラスに捉えていると思う。投手の打席に1人誰か出るということで、選手にとってもモチベーションが上がると思う」

「今年の意気込みは、もちろん日本一だが、まずは関西学生野球連盟の6大学の中で優勝することが一番の目標。他の大学も力はあるが、特に昨季優勝争いを繰り上げた近畿大。ここで勝てないことには日本一になれないということだ。関西学生野球連盟で優勝することは大きな目標だ」(聞き手・松山)

「完全燃焼!!!」心細いこだわりを意識して擦り合わせ、練習した。メンバーそれぞれの考え方の違いから不安もあったが、全員が同じ方向を向いていると信じて乗り越えた。

アメフト部監督 活動停止処分

不適切指導で

本学学生部は1月30日までに、アメリカンフットボール部「PANTHERS」(パンスターズ)の高橋健太郎監督を2月28日まで活動停止の処分とすることを決めた。高橋監督は昨年8月から

12月にかけて、同部に所属する2人の部員に、頸や胸元をつかむなどの不適切な指導を3度行い、軽いけがを負わせた。

昨年12月16日に第三者が大学側に通報し、高橋監督にヒアリングを実施した結果、「疑念が払拭できない」として20日に活動停止の処分を決定。高橋監督は同日より指導から外れていた。

発防止に関する意思を慎重に確認している。高橋監督は「行き過ぎた内容だった」と認め、大学側に対し「深く反省し、改めて学生との信頼関係を築いていきたい」と話している。

バトントワリング部 全国大会5連覇 重圧乗り越え

本学バトントワリング部が昨年12月6日、幕張メッセ(千葉市美浜区)で行われた第53回バトントワリング全国大会の大学部門にて最優秀賞を獲得し、大会5連覇を成し遂げた。

「完全燃焼!!!」心細いこだわりを意識して擦り合わせ、練習した。メンバーそれぞれの考え方の違いから不安もあったが、全員が同じ方向を向いていると信じて乗り越えた。

最優秀賞を獲得した瞬間を、長野さんは「安堵した。この瞬間、この景色を今年のメンバーと一緒に見られたのが良かった」と振り返る。今後のバトントワリング部について、長野さんは「結果だけでなく、やりたい演技ができることへの感謝を忘れず、団体理念の『目指す目指され愛される』を体現してほしい」と期待を寄せた。

「4連覇達成後」喜びと同時にのしかかるプレッシャーを感じたことを鮮明に覚えている。部長の長野さん(当時国関4)に

「4連覇達成後」喜びと同時にのしかかるプレッシャーを感じたことを鮮明に覚えている。部長の長野さん(当時国関4)に

「4連覇達成後」喜びと同時にのしかかるプレッシャーを感じたことを鮮明に覚えている。部長の長野さん(当時国関4)に

「4連覇達成後」喜びと同時にのしかかるプレッシャーを感じたことを鮮明に覚えている。部長の長野さん(当時国関4)に

「4連覇達成後」喜びと同時にのしかかるプレッシャーを感じたことを鮮明に覚えている。部長の長野さん(当時国関4)に

「4連覇達成後」喜びと同時にのしかかるプレッシャーを感じたことを鮮明に覚えている。部長の長野さん(当時国関4)に

BKCに新研究科

宇宙分野展開へ

本学は、宇宙分野を専門的に学べる新研究科を「BKC」に2028年度から設置することを計画している。名称は「宇宙地球フロンティア研究科」とする方向。学

校法人立命館の仲谷善雄総長が取材に対して明かした。仲谷総長は新研究科について「宇宙と地球の未来に挑む研究を展開する」と説明。ほかの研究分野や産業などと積極的に連携する意向も示した。宇宙分野への展開について「新たな挑戦の場を生み出す」とその意を強調した。

本学は近年、23年に宇宙地球探査研究センターをBKCに設置するなど、宇宙

分野での取り組みを進めてきた。昨年1月には、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が公募し、防衛省とも連携するとされている「宇宙戦略基金事業」において、月面探査・利用の開発や教育の拠点に採択された。新研究科の設置は「こうした研究基盤を一層発展させるため」と仲谷総長は説明した。

一方、宇宙分野などの先端研究は軍事目的で活用できるものが少なくない。政府は近年、先端研究を軍事目的で利用する流れを強めている。デュアルユース(軍民両用)の研究に対しては、日本学術会議が17年に研究の妥当性を「技術的・倫理的に審査する制度を(研究機関は)設けるべき」とする声明を採択するなど、内外で議論が続いている。

仲谷総長はデュアルユースについて「平和的・民生的な利用に限定する倫理ガバナンスを徹底する。知を通じて平和を創造し続ける」として、軍事研究は行わない姿勢を示した。(星野)



震災の鎮魂を未来へ

95年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を受けて同年12月に始まった行事。31回目を迎える今年には「神戸の鼓動、光の物語」をテーマとした。

東遊園地など3つの会場が作品が展示され、全作品合わせて約39万8000個の電球を使用し、神戸の夜の街を照らした。

東遊園地会場には、最高部の高さ22m、全長約50mの光の壁掛け作品「スパツリエラ」を展示。メリケンパーク会場には、高さ約18m、幅約48mの玄関作品「フロントーネ」と全長約75mの光の回廊「ガレリア」を展示した。

神戸ルミナリエ組織委員会が来場者に行ったアンケートでは、約99%が「今後も神戸ルミナリエを継続してほしい」と回答。中には震災の記憶を継承するイベントとして継続を希望するコメントもあった。

(室山 金井)

立命館憲章制定20年

安斎育郎 国際平和ミュージアム名誉館長



安斎さん(安斎科学・平和事務所提供)

今年の7月で立命館憲章は制定から20年。憲章改正について議論が続く今、制定の背景について「21世紀 立命館の責務と役割 学園憲章」起草委員会にて委員を務めた安斎育郎さんに聞いた。(聞き手・矢野)

不安定な時代に

1990年代から2000年代にかけてバブルがはじけ、先行きが見えないことと不安感が世の中を覆った。その中で、立命館も21世紀に向け新たな出発をするという社会情勢の中にある。当時の川本八郎理事長の発案により立命館憲章は作られた。

当時、自由な議論がなされた。大丈夫な雰囲気であった。憲章は起草委員会内においてみんなで議論した上で反対があったわけでもなく決まった。

今後、複雑な世の中でのような状況に置かれても絶えず憲章に立ち返れば問題の解決、原則的な立場を貫けるものを定めようというのが当時の思いである。

国際平和ミュージアム

国際平和ミュージアムの運営に携わってきたが、このミュージアムは世界初の大学が設立した総合的な平和博物館であり、平和と民主主義という教育理念があればこそできたものである。戦争の痛苦を直接、味わった人が減りつつあるというのには客観的な事実である。だからこそミュージアムでは、個人の記憶が社会的記憶として記憶されていくことが重要だ。

日本においては被害の観点から戦争を展示している博物館が多いが、その一方で1930年代からアジア侵略をしてきたという加害の歴史を展示している博物館は比較的少ない。被害と加害の両面が社会的記憶として保全されているというのには重要である。

憲章のこれから

状況に応じて憲章を見直すのは当然あつていいことである。今後の新しい大学運営をしていく原則を立て直したいものにするためには大切だ。議論が起こること自体が大事である。この大学が持つミュージアムの位置づけや在り方が引き継ぎ、維持、発展されるような憲章の落ち着きとを期待している。

世界に先駆けて国際平和ミュージアムを作った大学として世界に知られている。今後の世界には平和共存が大事。その核となる社会教育施設を持ち、戦争体験者が消えゆく中で社会的記憶を保全しようとしている国際平和ミュージアムを(学生には)生かしてもらいたい。

素光寺跡を発見 学部生・院生ら 研究グループ

本学文学部の学部生と文学研究科の大学院生で構成された研究グループである「京の山寺研究会」は、鎌倉時代の神護寺領内を描いた「紙本墨書神護寺絵図」(神護寺絵図)に描写され、史料上でしか存在を確認できていなかった「素光寺」を含む12地点の山寺跡を新たに発見した。

素光寺跡では多数の瓦が地表にて収集され、中には赤色に変色したものも認められた。同会は赤色をしてい理由として、火災によ

り変色した可能性があるとして分析している一方、研究者からは「製作当初から赤色だった可能性もある」との指摘もあり、見解は分かれている。

また、素光寺跡で収集された瓦の多くは、そのサイズが比較的小さいことも大きな特徴だ。同会はこのように特徴から、「これらの瓦はかつて素光寺境内に存在した塔などに利用された瓦であった可能性がある」と指摘している。

同会のメンバーは「今後、も京都盆地周辺の山寺遺跡の調査を続け、『山からみた平安京・京都』という新しい研究視角を提起したい」と話した。(山森)

目的で利用する流れを強めている。デュアルユース(軍民両用)の研究に対しては、日本学術会議が17年に研究の妥当性を「技術的・倫理的に審査する制度を(研究機関は)設けるべき」とする声明を採択するなど、内外で議論が続いている。

仲谷総長はデュアルユースについて「平和的・民生的な利用に限定する倫理ガバナンスを徹底する。知を通じて平和を創造し続ける」として、軍事研究は行わない姿勢を示した。(星野)

合格まで一直線!

公務員試験への最適ルートとは?

4/10(土) 4/23(木)

両日 19:15~20:45

対面 LEC京都駅前本校 ※予約不要 Zoom 要予約

担当 中林 龍 LEC専任講師

ご都合の合わない方はこちら! スタッフとの個別相談

LEC東京リールマインド www.lec-jp.com/school/kyotoekimae/

京都駅前本校 ☎ 075-353-9531

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル2丁目東塩小路町680-2

木村食品ビル(受付1階) ■受付:開館/HP等でご確認ください。 JR 京都駅中央改札口より徒歩1分

この広告物は発行日現在の有効なものである。変更される場合があります。予てご了承下さい。発行日:2026年4月1日/有効期限:2026年5月31日

著作権者 株式会社東洋リールマインド © 2026 TOKYO LEGAL MIND K.K. Printed in Japan 無断複製・転載等厳禁です。 KY2021027

公務員を目指すなら LEC

LEC京都駅前本校にアクセスで 対象書籍を1冊プレゼント!

立命館大学新聞を見た!とお伝えいただき、LEC京都駅前本校での公務員ガイダンス、スタッフ・講師との個別相談(TEL・Zoom含む)をご利用くださった方に対象書籍を1冊プレゼントします!

Present

SCOAのトリゼン 時事のトリゼン 1000人合格を目指す公務員試験合格法

松本 康幹さん 法学部 在学中合格

(最終合格先) 国家一般職、国税専門官A、京都市、国立大学法人(独自採用)

公務員になるためにはある程度の勉強をしつつ、面接対策を進めるというスケジュール管理が大切です。そのため独学ではなく、公務員試験予備校で対策を進めることを決めました。実際にLECでは、スケジュールなどを先生に相談して、客観視することができたのでとてもよかったです。また、LECでは面接専門の元公務員・人事担当の先生と相談・面接練習ができるため、面接が苦手かとも思っていた私にとって、とても安心感がありました。

(対象書籍)KD00817 [2027年版 SCOAのトリゼン] 1,430円(税込) KD00818 [令和7年度試験完全対応 公務員試験 時事のトリゼン] 1,760円(税込) KD00819 [2026年版1000人の合格者が教える公務員試験合格法] 1,870円(税込)